様式4

まちづくり交付金　フォローアップ報告書

アイランドシティ地区

平成24年7月

福岡県福岡市

1. 数値目標の達成状況の確認（確定値）

様式4－① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標		単位	従前値	目標値	事後評価						フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		目標達成度	1年以内の達成見込み					理由	改善策の方向性	
指標1	まちの美しさ評価	%	54.0	70	62.3	確定		△	あり		68.3	H23年11月末	△		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	まちの美しさ評価（その他指標1）は、アイランドシティ内での評価は非常に高く、福岡市全体の評価を上げることに貢献はしていると思われるが、目標値までの効果を発揮するには至らなかった。
						見込み	●		なし	●						
指標2	みどり率	%	9.9	15	15.4	確定		○	あり		15.4	H23年3月末	○		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	照葉小中学校、公民館・老人いこいの家などの敷地内緑化により、豊かな自然環境と共生する美しい街並み景観を創出し、さらに分譲地への緑地協定等により、地区内の緑の増加を推進したことが、みどり率の増加に寄与したと思われる。
						見込み	●		なし							
指標3	コミュニティ活動の活発度評価	%	23.4	50	21.6	確定		×	あり		26.8	H23年11月末	△		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	コミュニティ活動の活発度評価（その他指標3）は、アイランドシティ内での評価は高いが、福岡市全体の評価を上げることに貢献はしていると思われるが、目標値までの効果を発揮するには至らなかった。
						見込み	●		なし	●						
指標4	まちの安全評価	%	49.9	70	60.6	確定		△	あり		59.5	H23年11月末	△		□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	まちの安全評価（その他指標4）は、アイランドシティ内での評価は非常に高く、福岡市全体の評価を上げることに貢献はしていると思われるが、目標値までの効果を発揮するには至らなかった。
						見込み	●		なし	●						
指標5						確定			あり			H　年　月			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	
						見込み			なし							

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4－② その他の数値指標の確定

指標		単位	従前値	目標値	事後評価					フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
					評価値	見込み・確定の別		達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	アイランドシティ居住者のまちの美しさ評価	%	61.8（市全体）		97.2	確定	●			－	－			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	都市公園整備、沿道緑化、歩道のカラー舗装、電線共同溝の整備などにより、美しい街並み景観や緑豊かでゆとりや潤いのある都市空間の形成が図られたことが、美しさ評価が非常に高い評価となったことに寄与したと思われる。
						見込み									
その他の数値指標2	アイランドシティ居住者の緑への満足度評価	%	33.5（市全体）		67.1	確定	●			－	－			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	都市公園整備、沿道緑化、敷地内緑化などにより、緑豊かでゆとりや潤いのある都市空間の形成が図られたことが、緑への満足度の高い評価に寄与したと思われる。
						見込み									
その他の数値指標3	アイランドシティ居住者のコミュニティ活動の活発度評価	%	23.1（市全体）		44.0	確定	●			－	－			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	公民館、老人いこいの家整備により住民のコミュニティ活動の場ができたことや、住民参加のワークショップを開催したことにより、住民同士がふれあうきっかけが生まれたこと、さらには、照葉まちづくり協会設立への支援を実施したことが、コミュニティ活動が活発になったことに寄与したと思われる。
						見込み									
その他の数値指標4	アイランドシティ居住者のまちの安全評価	%	58.1（市全体）		81.1	確定	●			－	－			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	地域の防災施設として位置づけられた公民館や老人いこいの家の整備を実施したことや、歩道を十分に確保した道路の整備、まちかど広場の整備等を実施したことが、安全に対する高い評価に寄与したと思われる。
						見込み									
その他の数値指標5	犯罪率	件/千人	21（市全体）		5	確定				7	H23年12月末			□ 改善策はそのまま □ 改善策に補強が必要 □ 新たに改善策をたてる	まちかど広場や公民館・老人いこいの家などの住民が集えるスペースを整備したことにより、地域のコミュニティ活動が活発化し、地域の防犯意識を向上させたことが、犯罪率を低くすることに寄与したと思われる。
						見込み	●								

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4－③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート　添付様式5－③に記載した今後のまちづくり方策（事項）		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題　その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	・質の高い住環境整備の継続	・都市景観形成地区に指定し、緑豊かな潤いのあるまちの形成、及び保全を図った	・快適な居住環境整備が推進	・沿道緑化やまちかど広場等の整備費補助 （都市再生整備計画第2期計画の立ち上げ）
	・住民が主体となった活動の活性化	・地域住民の活動を側面から支援	・地域住民の活動が活性化	・地域コミュニティの確立に向けた校区全体の組織設立
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他　必要な改善策	・未整備事業の推進	・まちづくりや土地分譲促進の観点から、企業立地支援施策を拡充した	・土地分譲が進み、まちづくりが進展	・沿道緑化やまちかど広場等の整備費補助 （都市再生整備計画第2期計画の立ち上げ）
	・生活利便性の向上	・交通アクセスの改善を図るため、道路等基盤施設の整備を推進	・道路等基盤施設の整備推進により、交通アクセスが向上しつつある。	・商業・業務施設や医療・文化施設などの立地誘導
	・アイランドシティ地区における安全対策の推進	・街区内道路（開発道路）における交通安全対策の充実や、タウンセキュリティの継続	・地域の防犯・安全に対する意識が向上	・交番の設置
	・公民館のさらなる利用促進	・地域住民の活動を側面から支援	・公民館の利用回数、及びのべ利用者数が、着実に増加している	・地域の連携強化に資するよう、さらなる公民館の利用促進

事後評価シート　添付様式5－③から転記

様式4－④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題　その他特記事項

都市再生整備計画（精算報告）

アイランドシティ地区

福岡県　福岡市

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	地区名	アイランドシティ地区	面積	97.2 ha

計画期間	平成 18 年度 ～ 平成 22 年度	交付期間	平成 18 年度 ～ 平成 22 年度

目標

大目標 ：豊かで快適な生活を提案する実験都市として、官民共働による住環境づくり

目標1 豊かな自然環境と共生し美しい街並み景観を創り育てるまちづくり
目標2 活力あるコミュニティを創造し、誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり
目標3 多様な世帯が住み続け、新世紀にふさわしいライフスタイルが享受できるまちづくり

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・本地区は、博多港の港湾機能強化のために必要となる大水深航路整備で生じる浚渫土砂などを利用して、福岡市東部に誕生した都市空間であり、この貴重な空間を活用して「新しいみなとづくり・まちづくり」を行い、これからの時代を切り拓くプロジェクト実践の場として生かしていくこととしている。
・本市のマスタープランで本地区は、環境と共生し、質の高い居住環境や新しい産業集積拠点を形成する先進的モデル都市づくりを進め、東部副都心との連携を図りながら、本市東部の新たな拠点地域の形成をめざす地域としており、具体的な施策として、

課題

・21世紀の多様なニーズ・ライフスタイルや本市の人口増加に対応し、環境共生や医療・福祉、IT、国際化などの視点を取り入れた、先進的な住環境整備が求められている。
・人々はより精神的な充足を求める傾向が高まり、一方で開発などによる緑や歴史的な建築物・街並みの喪失がみられ、美しい街並みや景観、豊かな自然など、ゆとりや潤いのある、誇りと愛着を持てる都市空間の形成や、それらを活用した個性のあるまちづくりに対する住民の参加意欲の増大への対応が求められている。
・今後、先行して実施している「照葉」のまちづくりや都市

将来ビジョン（中長期）

・本市では、地区の特性に応じて就業・都市機能や市民活動の場が提供され、「楽・住・職」の近接性や移動の円滑性が確保された多核連携型都市をめざしており、その中で本地区は、環境と共生し、質の高い居住環境や新しい産業集積拠点を形成する先進的モデル都市づくりを進め、東部副都心との連携を図りながら、本市東部における新たな拠点形成めざす。

目標を定量化する指標

指　標	単 位	定　義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
まちの美しさ評価	%	本地区が美しい景観をもっていると感じる市民の割合	豊かな自然と調和したまちづくりを進め、美しい景観をもていると3人に2人が感じる状態をめざす。	54	H14	70	H22
みどり率	%	地区内の担保性のある緑の割合	緑の積極的な創出による高率な緑被率をめざす。	9.9	H17	15	H22
コミュニティ活動の活発度評価	%	地域コミュニティ活動への参加割合	住民の半数が地域のコミュニティ活動に積極的に参加する状態をめざす。	23.4	H14	50	H22
まちの安全評価	%	安全なまちと感じる市民の割合	住民の3人に2人が安全なまちと感じることをめざす。	49.9	H14	70	H22

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
整備方針1　豊かな自然環境と共生し美しい街並み景観を創り育てるまちづくり ・環境と共生するとともに、環境を創造・維持・享受する住宅・住環境づくり ・美しい景観と快適な環境をもった住宅・住環境づくり	・**公園**（都市公園整備） ・**地域生活基盤**（まちかど広場整備補助） ・**高質空間形成**（歩道［カラー舗装］整備、沿道緑化、まちかど広場整備） ・**提案事業**（敷地内緑化、アート設置） ・**関連事業**（住宅市街地総合整備事業）
整備方針2　活力あるコミュニティを創造し、誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり ・高齢者・障害者が生き甲斐をもって安心して暮らせる住宅・住環境づくり ・安心して子どもを生み育てることができる住宅・住環境づくり ・活力あるコミュニティの創造による将来のふるさとづくり ・安全・安心に暮らせる住宅・住環境づくり ・地域防災計画に避難所として位置づける予定の公民館等の整備	・**公園**（都市公園整備） ・**地域生活基盤**（老人いこいの家整備、まちかど広場整備補助） ・**高質空間形成**（まちかど広場整備） ・**高次都市施設**（公民館整備） ・**提案事業**（道路［車道・電線共同溝］整備、アート設置、歩行支援実証実験） ・**関連事業**（住宅市街地総合整備事業）
整備方針3　多様な世帯が住み続け、新世紀にふさわしいライフスタイルを享受できるまちづくり ・多様な世帯が住み続けられる良質な住宅・住環境づくり ・ITの進展を日常生活に活かし、使いこなす住宅・住環境づくり	・**公園**（都市公園整備） ・**地域生活基盤**（老人いこいの家整備、まちかど広場整備補助） ・**高質空間形成**（歩道［カラー舗装］整備、沿道緑化、まちかど広場整備） ・**高次都市施設**（公民館整備） ・**提案事業**（道路［車道・電線共同溝］整備、敷地内緑化、アート設置、歩行支援実証実験） ・**関連事業**（住宅市街地総合整備事業）

その他

・平成14年10月　都市再生緊急整備地域(福岡・香椎臨海東地域)の指定

・平成15年　3月　香椎・臨海東地区住宅市街地整備総合支援事業の承認

・平成15年　4月　構造改革特区「福岡アジアﾋﾞｼﾞﾈｽ特区」の認定

・平成15年11月　構造改革特区「ロボット開発・実証実験特区」

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	917.0	交付限度額	384.8	国費率	0.42

（金額の単位は百万円）

基幹事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
道路														
公園		ｱｲﾗﾝﾄﾞｼﾃｨ中央公園	福岡市	直	15.3ha	14	18	18	18	19,073.0	400.0	400.0	0.0	400.0
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		―	福岡市/開発事業者	直／間	―	19	20	19	20	42.4	42.4	41.8	0.6	41.8
高質空間形成施設		―	福岡市／博多港開発㈱等	直／間	―	18	22	18	22	131.2	131.2	85.4	45.8	85.4
高次都市施設		―	福岡市	直	―	19	20	19	20	281.3	281.3	281.3	0.0	281.3
既存建造物活用事業														
都市再生交通拠点整備事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
人にやさしいまちづくり事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										19,527.9	854.9	808.5	46.4	808.5 …A

提案事業

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	（参考）事業期間 開始年度	（参考）事業期間 終了年度	交付期間内事業期間 開始年度	交付期間内事業期間 終了年度	（参考）全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
地域創造支援事業	道路［車道・電線共同溝］整備	―	博多港開発㈱	間	―	19	22	19	22	183.1	181.8	101.0	80.8	101.0
	敷地内緑化	―	福岡市	直	―	18	18	18	18	3.4	3.4	3.4	0.0	3.4
	アート設置	―	福岡市	直	―	18	20	18	20	1.2	1.2	1.2	0.0	1.2
事業活用調査	事業効果把握調査	―	福岡市	直	―	22	22	22	22	2.6	1.3	1.3	0.0	1.3
														0.0
まちづくり活動推進事業	歩行支援実証実験	―	福岡市	直	―	18	18	18	18	3.3	3.3	1.6	1.7	1.6
														0.0
合計										193.6	191.0	108.5	82.5	108.5 …B
													合計(A+B)	917.0

（参考）関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模	（いずれかに○）直轄	補助	地方単独	民間	事業期間 開始年度	事業期間 終了年度	全体事業費
住宅市街地総合整備事業	臨海東地区	福岡市				○			15	20	7,746
住宅市街地総合整備事業	臨海東地区	博多港開発㈱						○	16	18	665
合計											8,411